

## 気候変動適応関東広域協議会 # 13

## 広域アクションプランのフォローアップ報告

2025年3月6日

関東地方環境事務所  
みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社

## フォローアップの概要

- 令和2～4年度に実施した「気候変動適応における広域アクションプラン策定事業関東地域業務」において取りまとめ、令和5年3月に公表した「気候変動適応における広域アクションプラン」の活用状況について把握するため、関東広域協議会メンバーおよび各分科会メンバーのみなさまに向けてアンケート調査を実施。調査概要は以下の通り。

## アンケート調査概要

調査期間	2025年11月8日～2025年11月29日（協議会構成員） 2025年12月6日～2025年12月24日（分科会メンバー）
調査方法	Excel形式の調査票を電子メールにて送付
調査対象	気候変動適応関東広域協議会メンバーおよび各分科会メンバー
調査内容	気候変動適応における広域アクションプランの活用状況等 （質問項目等はP.2以降参照）
調査票配布数	170件
調査票回収数	54件（うち有効回答数：53件）
回答者属性内訳	地方支分部局 1 都県・政令市 16 区市町村 36 （1つの組織の複数部署から回答されたケースも含まれる）



## フォローアップの概要

- アンケート調査の質問項目は以下の通り。

### A. ご回答者様について全ての欄にご記入ください。

真自治体名  
適応業務の従事年数  
ご所属部署  
ご氏名  
役職  
Eメール  
TEL

### B. 広域アクションプランの認知について

《問1》広域アクションプランの入手方法についてご回答ください(複数回答可)。

1. 冊子で入手(事務局から郵送)
2. 協議会・分科会の資料としてPDFを入手した
3. A-PLATよりPDFをダウンロードし入手した
4. 入手していない

《問2》広域アクションプランの入手後の状況についてご回答ください。

1. 入手時に一度見た程度
2. 数回閲覧したことがある
3. 頻繁に閲覧している
4. 一度も見たことがない

《問3》問2で、「1. 入手時に一度見た程度」「2. 数回閲覧したことがある」「3. 頻繁に閲覧している」のいずれかのご回答をされた方にお伺いします。広域アクションプランを閲覧した感想についてご自由にご回答ください。

《問4》問1で「4. 入手していない」または問2で「4. 一度も見たことがない」とご回答された方にお伺いします。広域アクションプランを閲覧していない理由についてご回答ください。

### C. 広域アクションプランの内容について

《問5》広域アクションプランのわかりやすさについてご回答ください。

1. 非常にわかりやすい
2. わかりやすい
3. どちらでもない
4. わかりにくい
5. 非常にわかりにくい

《問6》問5で、広域アクションプランの内容について、「4. わかりにくい」または「5. 非常にわかりにくい」とご回答された方にお伺いします。広域アクションプランをわかりにくいと感じた箇所についてご回答ください。

《問7》広域アクションプランに記載されている情報量についてご回答ください。

1. 情報量が多い
2. 情報量は適切である
3. 情報量が不足している

《問8》問7で、広域アクションプランの情報量について、「1. 情報量が多い」または「3. 情報量が不足している」とご回答された方にお伺いいたします。余分だと感じた情報、追加すべきであると感じた情報についてご回答ください。

《問9》ご関心の高い分野についてご回答ください(複数回答可)。

1. 暑熱対策
2. 災害対策
3. 地域適応策検討
4. その他(冊子がない分野で特に関心のある分野があればご教示ください)

《問10》以下分野の広域アクションプランについて、特にご関心の高い章についてご回答ください(複数回答可)。

- 【暑熱対策】
- 第1章 気候変動と熱中症
  - 第2章 熱中症対策の課題とターゲット
  - 第3章 7つのターゲット別の適応アクション
  - 第4章 適応策の実装に向けて

- 【災害対策】
- 第1章 人間活動により進む気候変動
  - 第2章 気象災害と孤立
  - 第3章 気候変動適応アクション
  - 第4章 適応策の実装に向けて

## フォローアップの概要

### D. 広域アクションプランの活用について

《問11》これまでに広域アクションプランを共有・閲覧した部署等についてご回答ください(複数回答可)。

1. 健康福祉部局
2. 防災部局
3. 農林水産部局
4. 住宅・都市関連部局
5. 道路・上下水道関連部局
6. これまでに広域アクションプランを共有したことはない
7. その他の組織等(自由記述)

《問12》広域アクションプランの記載内容に関連して問い合わせた先があればご回答ください(複数回答可)。

1. 自治体
2. 民間企業
3. 事務局(関東地方環境事務所)
4. 問い合わせたことはない
5. その他(自由記述)

《問13》広域アクションプランの記載内容を関連業務や関連計画・資料等に一部でも活用されましたか。

1. 活用した
2. 活用したことはない

《問14》問13で「1. 活用した」とご回答された方にお伺いいたします。広域アクションプランの記載内容を活用した施策や計画があればご回答ください(複数回答可)。

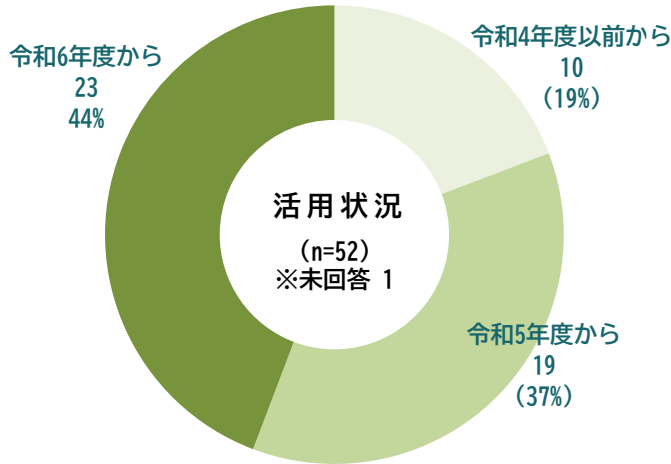
1. 地域気候変動適応計画
2. 地域防災計画
3. 都市計画マスタープラン
4. その他計画等(自由記述)

アンケートは以上

## A.回答者の属性について（適応業務の従事年数）



### 適応業務のご経験

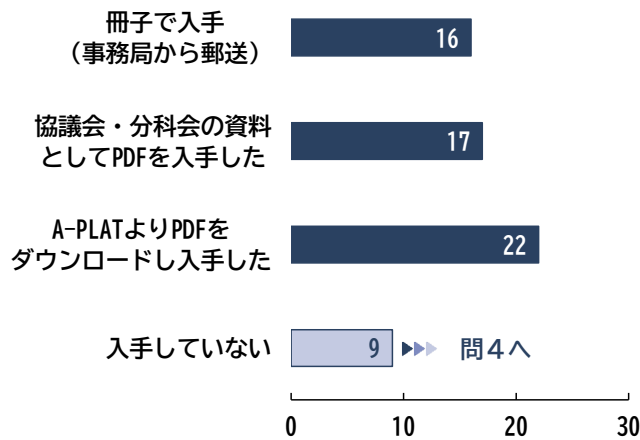


- ▶ 令和4年度以前から適応業務に従事してる回答者は2割程度であった。

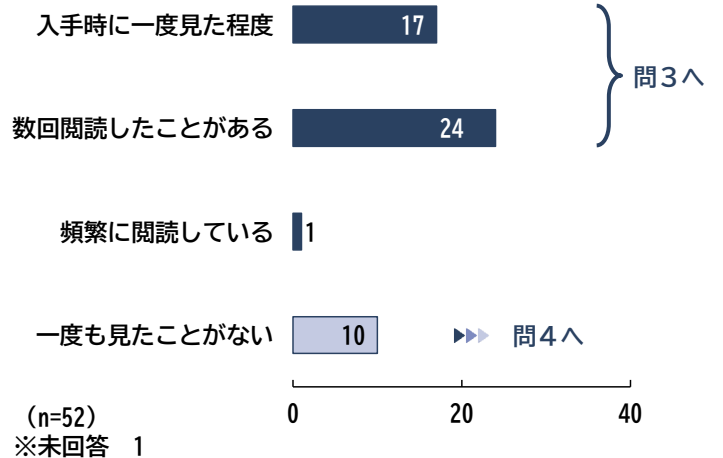
## B.広域アクションプランの認知について

### 問1 入手方法

(複数回答可)



### 問2 入手後の状況



- ▶ 昨年度と比較して、A-PLATよりPDFをダウンロードし入手した回答者の割合が増えている
- ▶ 広域協議会構成員もしくは分科会メンバーであっても未入手の場合もある

- ▶ ほとんどの回答者が、一度以上目にしていて、もしくは複数回閲読したと回答した

## B.広域アクションプランの認知について

### 問3 読んだ感想

(自由回答、一部抜粋)

#### 内容・構成

- ターゲット別に対応方法が記載されており、「誰が」、「コスト」や「効果の程度」等がページ右上に記載されていて、理解しやすかった
- 豊富なデータや事例等がわかりやすく整理されており、経験の浅い担当者にとって有用な情報が多く得られた
- 地域気候変動適応計画策定に向けた課題・ノウハウ集について、先行している自治体の担当者の声が掲載されており、参考になった

#### 活用例

- 県の地球温暖化対策計画改定や熱中症対策に係る事業を検討する際の参考資料として活用した
- クーリングシェルター設置時や翌年度予算要求時に参考にした
- 熱中症特別警戒アラート発表時のイベント開催について検討する際の資料として活用した

#### 課題認識

- 適応センターとして適応策推進の担当課には情報を共有しているのが、人的・金銭的成本が高いため、なかなか実際に役立てることが難しい
- ステークホルダーで実施体制のイメージが示されているのは良いが、いずれも成功事例をまとめたものであり、その前段階の準備作業から掘り下げて示して頂けると更に良い

第13回 気候変動適応関東広域協議会

### 問4 未入手または未読の理由

(自由回答、一部抜粋)

#### 認知不足

- 広域アクションプランを知らなかった
- 今回のアンケート調査でアクションプランを知った

#### 多忙・人手不足

- ダウンロードはしたが閲読する時間がなかった

6

## C.広域アクションプランの内容について

### 問5 わかりやすさ

### 問6 わかりにくい箇所

(自由回答、一部抜粋)

- 内容ではなく多様な色を使っているため視覚的に見にくい

非常にわかりやすい 4

わかりやすい 34

どちらでもない 4

わかりにくい 1

非常にわかりにくい 0

問6へ

(n=43) 0 25 50

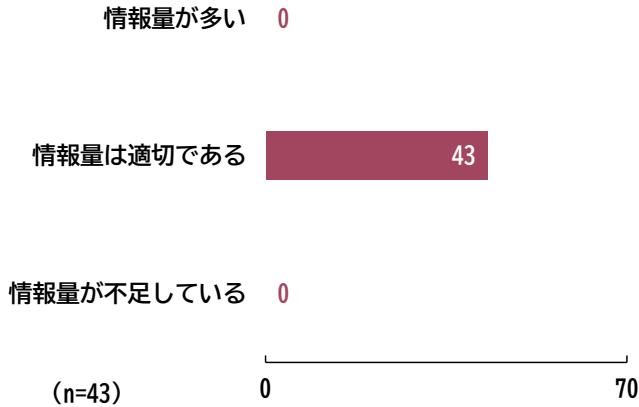
- ▶ 多くの回答者が「非常にわかりやすい」または「わかりやすい」と回答したが、「わかりにくい」とする回答も見られ、多様な色を使っていることに起因する視覚的な見づらさについて指摘があった(問6参照)

第13回 気候変動適応関東広域協議会

7

## C.広域アクションプランの内容について

### 問7 情報量



- すべての回答者が「情報量は適切である」と回答した。

### 問8 情報の多寡について

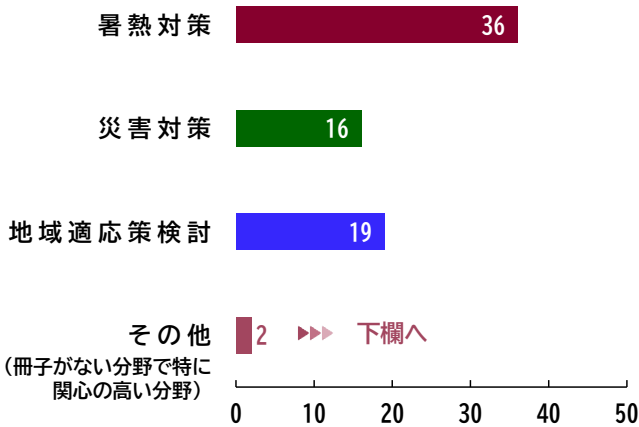
(自由回答)

「情報量が多い」または「情報量が不足している」という回答はなかった

## C.広域アクションプランの内容について

### 問9 関心の高い分野

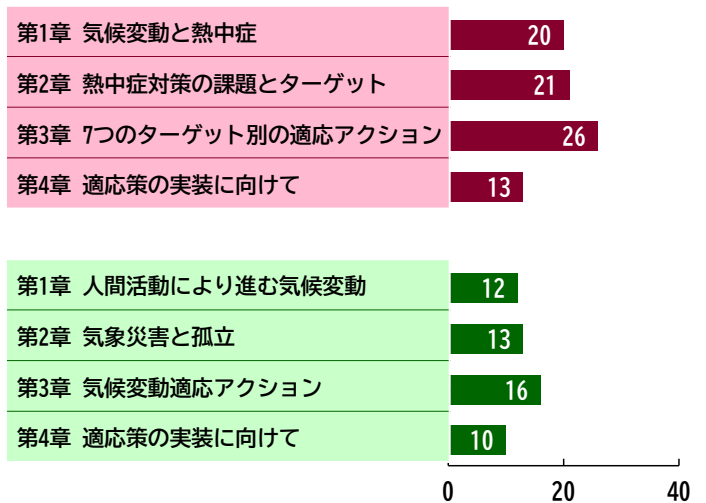
(複数回答可)



- 前回の調査と比較して、「地域適応策検討」に関心を持つ回答者の割合が増えた
- 「その他」には「都市インフラ」、「中小企業における気候変動適応ビジネスの推進」があった

### 問10 特に関心の高い章

(複数回答可)

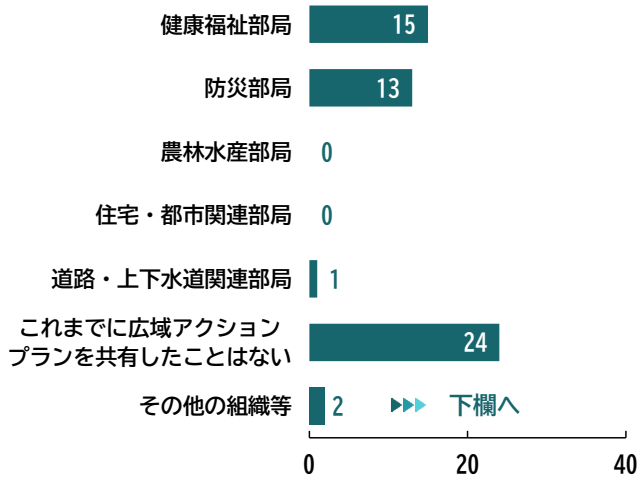


- 前問の回答結果同様、特に「暑熱対策」の各章に高い関心が持たれ、熱中症が喫緊の社会課題であることが推察される
- 「暑熱対策」、「災害対策」いずれも具体的な適応アクションに関する章に高い関心が持たれた (いずれも複数回答)

## D.広域アクションプランの活用について

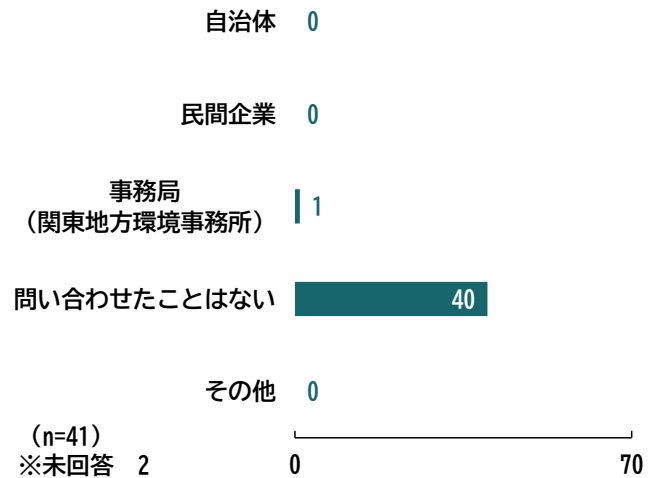
### 問11 共有・閲覧先部局等

(複数回答可)



### 問12 内容についての問い合わせ先

(複数回答可)



- ▶ 半数以上の回答者が「これまでに広域アクションプランを共有したことはない」と回答した一方、「健康福祉部局」、「防災部局」への共有・閲覧を行った例も一定数見られた
- ▶ 「その他組織等」には、「消防部局」「県内自治体から適応策に係る相談などがあった際、参考資料として紹介した」の回答が得られた。

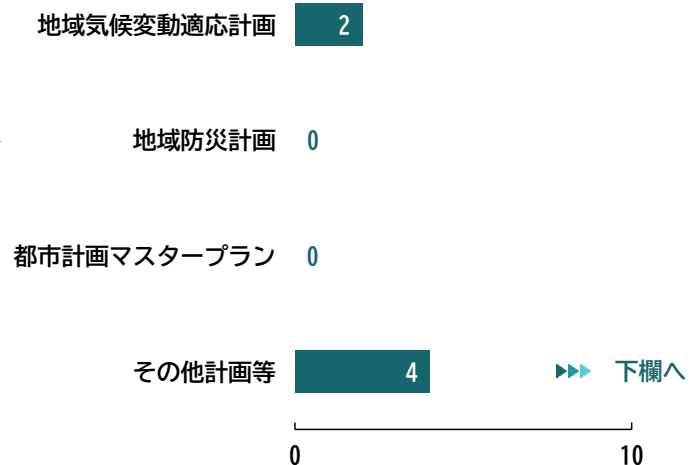
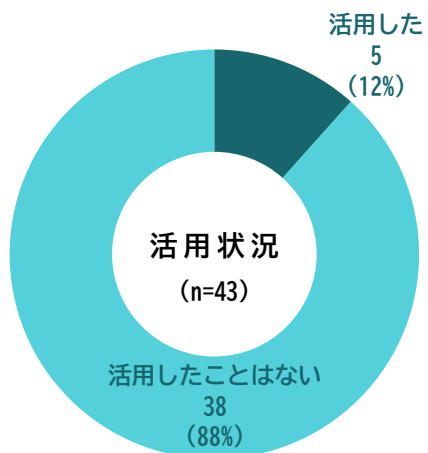
- ▶ ほとんどの回答者がアクションプランの記載内容に関連して「問い合わせをしたことはない」と回答した

## D.広域アクションプランの活用について

### 問13 関連計画や業務・資料等への活用

### 問14 活用した施策や計画

(複数回答可)



- ▶ 「活用した」という回答が約1割ある一方、「活用したことはない」という回答が8割以上を占めた

- ▶ 地域適応計画の策定・改定への活用のほか、「その他計画等」に、「国立保健医療科学院「保健医療科学」熱中症特集号の依頼原稿作成」、「高齢者向けの取組を参考にし事業を展開」、「クーリングシェルター設置検討時の資料・翌年度当初予算要求時の資料」などに活用した旨の回答が得られた

## (参考) 昨年度のフォローアップの結果

### フォローアップの概要

- 令和2～4年度に実施した「気候変動適応における広域アクションプラン策定事業関東地域業務」において取りまとめ、令和5年3月に公表した「気候変動適応における広域アクションプラン」の活用状況について把握するため、関東広域協議会メンバーおよび各分科会メンバーのみなさまに向けてアンケート調査を実施。調査概要は以下の通り。

#### アンケート調査概要

調査期間	2023年11月16日～2023年11月30日（15日間）
調査方法	Excel形式の調査票を電子メールにて送付
調査対象	気候変動適応関東広域協議会メンバーおよび各分科会メンバー
調査内容	気候変動適応における広域アクションプランの活用状況等 (質問項目等はP. 2以降参照)
調査票配布数	175件
調査票回収数	74件（うち有効回答数 72件：回収率 42.3%）
回答者属性内訳	地方支分部局 7 都県・政令市 28 区市町村 39 (1つの組織の複数部署から回答されたケースも含まれる)



## フォローアップの概要

- アンケート調査の質問項目は以下の通り。

### A. ご回答者様について全ての欄にご記入ください。

貴自治体名  
ご所属部署  
ご氏名  
役職  
Eメール  
TEL

### B. 広域アクションプランの認知について

《問1》広域アクションプランの入手方法についてご回答ください(複数回答可)。

1. 冊子で入手(事務局から郵送)
2. 協議会・分科会の資料としてPDFを入手した
3. A-PLATよりPDFをダウンロードし入手した
4. 入手していない

《問2》広域アクションプランの入手後の状況についてご回答ください。

1. 入手時に一度見た程度
2. 数回閲読したことがある
3. 頻繁に閲読している
4. 一度も見たことがない

《問3》問2で、「1. 入手時に一度見た程度」「2. 数回閲読したことがある」「3. 頻繁に閲読している」のいずれかのご回答をされた方にお伺いします。広域アクションプランを閲読した感想についてご自由にご回答ください。

《問4》問1で「4. 入手していない」または問2で「4. 一度も見たことがない」とご回答された方にお伺いします。広域アクションプランを閲読していない理由についてご回答ください。

### C. 広域アクションプランの内容について

《問5》広域アクションプランのわかりやすさについてご回答ください。

1. 非常にわかりやすい
2. わかりやすい
3. どちらでもない
4. わかりにくい
5. 非常にわかりにくい

《問6》問5で、広域アクションプランの内容について、「4. わかりにくい」または「5. 非常にわかりにくい」とご回答された方にお伺いします。広域アクションプランをわかりにくいと感じた箇所についてご回答ください。

《問7》広域アクションプランに記載されている情報量についてご回答ください。

1. 情報量が多い
2. 情報量は適切である
3. 情報量が不足している

《問8》問7で、広域アクションプランの情報量について、「1. 情報量が多い」または「3. 情報量が不足している」とご回答された方にお伺いいたします。余分だと感じた情報、追加すべきであると感じた情報についてご回答ください。

《問9》ご関心の高い分野についてご回答ください(複数回答可)。

1. 暑熱対策
2. 災害対策
3. 地域適応策検討
4. その他(冊子がない分野で特に関心のある分野があればご教示ください)

《問10》以下分野の広域アクションプランについて、特にご関心の高い章についてご回答ください(複数回答可)。

- 【暑熱対策】
- 第1章 気候変動と熱中症
  - 第2章 熱中症対策の課題とターゲット
  - 第3章 7つのターゲット別の適応アクション
  - 第4章 適応策の実装に向けて

- 【災害対策】
- 第1章 人間活動により進む気候変動
  - 第2章 気象災害と孤立
  - 第3章 気候変動適応アクション
  - 第4章 適応策の実装に向けて

## フォローアップの概要

### D. 広域アクションプランの活用について

《問11》これまでに広域アクションプランを共有・閲読した部局等についてご回答ください(複数回答可)。

1. 健康福祉部局
2. 防災部局
3. 農林水産部局
4. 住宅・都市関連部局
5. 道路・上下水道関連部局
6. これまでに広域アクションプランを共有したことはない
7. その他の組織等(自由記述)

《問12》広域アクションプランの記載内容に関連して問い合わせた先があればご回答ください(複数回答可)。

1. 自治体
2. 民間企業
3. 事務局(関東地方環境事務所)
4. 問い合わせたことはない
5. その他(自由記述)

《問13》広域アクションプランの記載内容を関連業務や関連計画・資料等に一部でも活用されましたか。

1. 活用した
2. 活用したことはない

《問14》問13で「1. 活用した」とご回答された方にお伺いいたします。広域アクションプランの記載内容を活用した施策や計画があればご回答ください(複数回答可)。

1. 地域気候変動適応計画
2. 地域防災計画
3. 都市計画マスタープラン
4. その他計画等(自由記述)

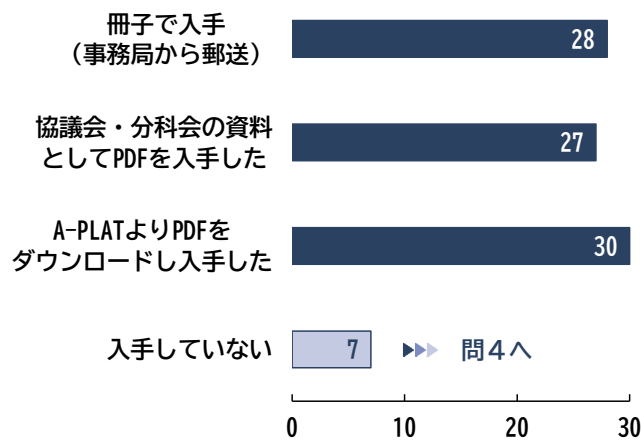
アンケートは以上



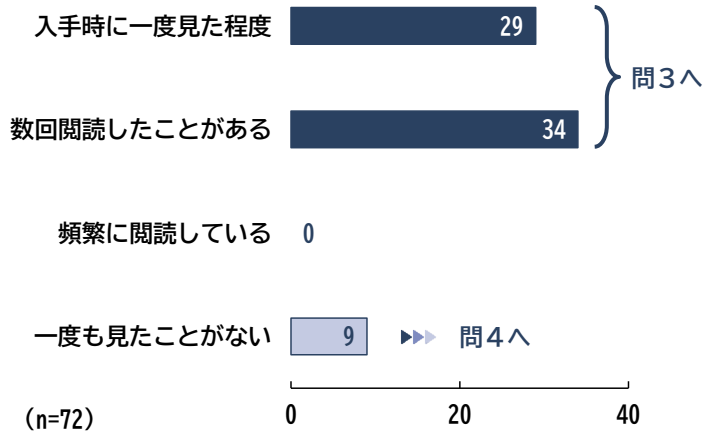
## B.広域アクションプランの認知について

### 問1 入手方法

(複数回答可)



### 問2 入手後の状況



- ▶ 入手済み回答者の入手方法は、いずれも大きな差はない
- ▶ 広域協議会構成員もしくは分科会メンバーであっても未入手の場合もある

- ▶ 多くの回答者が、一度以上目にしてしていると回答し、複数回閲読したという回答も半数近くある

## B.広域アクションプランの認知について

### 問3 読んだ感想

(自由回答、一部抜粋)

#### 内容・構成

- 気候変動の影響や現状、課題等が整理されており、大変勉強になった
- テーマごとに作成されており、適応アクションの推進に向けて理解が深まった
- きれいに見やすくまとめられており、読みやすいと感じた
- データが分かりやすく整理されており、初任者にも適している
- 全体的にボリュームが大きく、かなり読みごたえがある

#### 活用例

- 他の自治体や民間企業が実施している事業が具体的な事例として紹介されており、施策を考える上で大変参考になった
- 写真や図が多用され読みごたえがあり、庁内の会議や打ち合わせで出典根拠として示し、活用させていただいている
- 気候変動適応計画の策定準備を進めているところであり、参考となった
- 気候変動への対応という切り口から、様々な主体との連携が例示されわかりやすく、関係機関との共有資料として活用したい

#### 課題認識

- 部局間の連携は課題であり、さらに掘り下げて示されると、なおよいと感じた
- 適応の推進のためには、関係各所との調整が必要である点が、当自治体の課題であると分かった

### 問4 未入手または未読の理由

(自由回答、一部抜粋)

#### 認知不足

- アクションプランをWeb上から読むことが出来るということを知らなかった
- 今年度より着任したため、アクションプランの存在を知らなかった

#### 多忙・人手不足

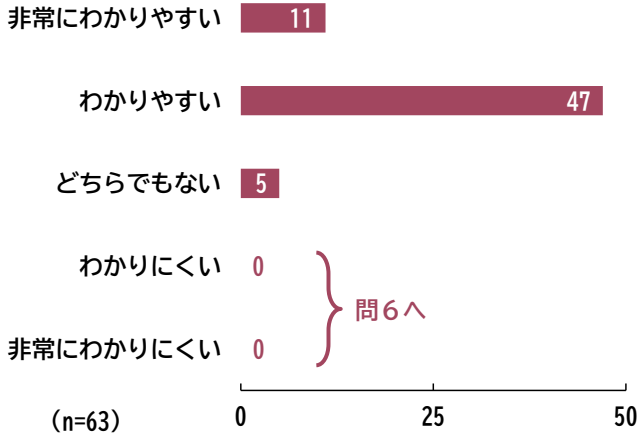
- 他の業務が忙しく、手が回らない
- 後で読もうと思っていたが、多忙と人員不足により、つい後回しになっていた

#### 関連性相違

- アクションプランの内容と、当課で実施している事業の関連性が低いため

## C.広域アクションプランの内容について

### 問5 わかりやすさ



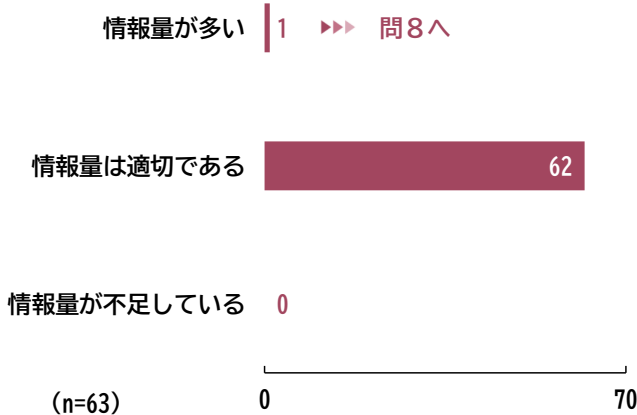
### 問6 わかりにくい箇所

アクションプランを「わかりにくい」とする回答はなかった

- ▶ 多くの回答者が「非常にわかりやすい」または「わかりやすい」と回答
- ▶ 「わかりにくい」または「非常にわかりにくい」とする回答はなかった

## C.広域アクションプランの内容について

### 問7 情報量



### 問8 情報の多寡について

(自由回答、一部抜粋)

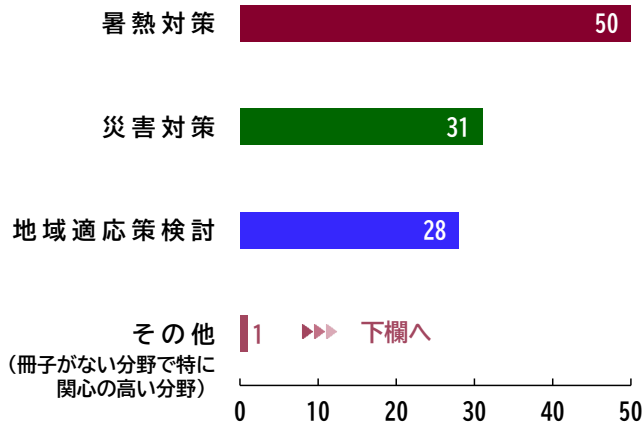
- 暑熱対策のアクションプランでは、高齢者から車内の乳幼児に至る7つの対象別に、適応アクションの具体的な例が紹介され、大変参考になった。
- 7つの対象ごとの取組を簡潔に記載したページがあると、情報の理解がさらに深まると思った。

ターゲット	リスクシナリオ	対応実施者	適応アクションのテーマ	適応アクションの具体例
1 高齢者等	高齢者 日中・昼間 外出中 本人	本人	1-1 危機感の適切な伝達と行動変容を促す	1-1A 暑熱曝露環境や熱中症リスクの可視化による啓発 1-1B 民間企業・庁内関係部署との連携による普及啓発
	高齢者 夜間 住居 本人	本人	1-2 夜間に生じる高齢者の熱中症被害を防ぐ	1-2A IoT活用による適切な室内環境の整備に向けた実証実験 1-2B 身体能力向上に向けた筋力トレーニング啓発
	高齢者等(一人暮らしの方等) 日中・昼間 住居 管理者・周囲の人	管理者・周囲の人	1-3 地球や個人の特性に応じたピンポイント支援	1-3A 地域の特性・状況に応じた普及啓発の実施 1-3B リスクの高い高齢者に向けたピンポイント支援の実施
2 農作業等	農作業等 日中・昼間 仕事場 本人	本人	2-1 農作業者の暑熱環境改善	2-1A 暑熱対策セミナーを通じた暑熱環境改善の取組
3 工事現場等	工事現場等 日中・昼間 仕事場 管理者	管理者	3-1 建設作業員の暑熱環境改善	3-1A 建設現場における熱中症対策の導入および実施
4 車内での運動中の人	青少年・高齢者 運動中 運動施設(屋内外) 管理者	管理者	4-1 運動施設・まちなかでの複合的な対策	4-1A 高齢者・小学生・幼児向け熱中症予防グッズ配布事業 4-1B 運動公園への日陰創出 4-1C 熱中症警戒アラートの活用 4-1D クーリングシェルター(まちなかオアシス)の設置
	イベント参加者 日中・昼間 イベント会場(屋内外) 管理者	管理者	5-1 イベント時の熱中症を防ぐ	5-1A イベント当日における熱中症対策の検討・実施 5-1B イベント開催時期の変更による暑害回避
	子ども(学校生活での児童・生徒等) 日中・昼間(運動中等) 学内等 教職員・本人等	教職員・本人等	6-1 モニタリングシステムの活用及びガイドラインの作成	6-1A 幼児向けガイドラインによる熱中症予防・回避行動 6-1B 小学生向けガイドラインによる熱中症予防・回避行動 6-1C 中学生向けガイドラインによる熱中症予防・回避行動 6-1D WBTG計を用いた熱中症リスクの可視化
	車中の乳幼児 日中・昼間 車中 保護者	保護者	7-1 車中の熱中症事故を防ぐ	7-1A 警察と連携した普及啓発活動 7-1B 関係団体・商業施設と連携した普及啓発活動
その他	分野横断的な取組	その他	地域適応センターを活用した情報集約・提供の仕組み	その他A データ収集・対策促進の自治体間連携

## C.広域アクションプランの内容について

### 問9 関心の高い分野

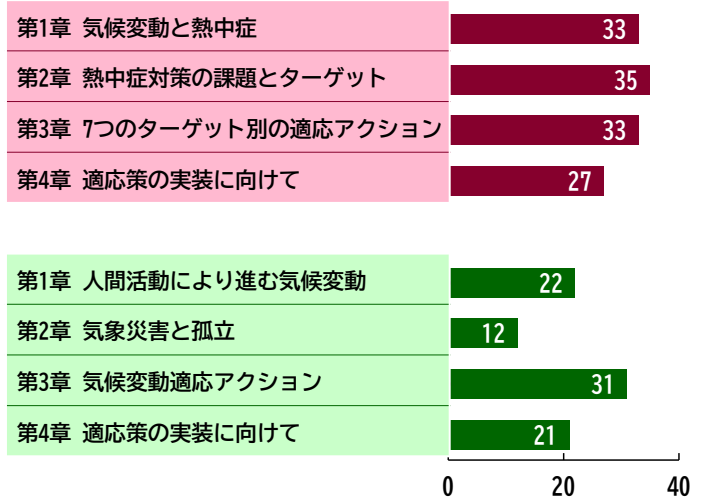
(複数回答可)



- ▶ 「暑熱対策」に高い関心を持っているという回答が最も多く、「災害対策」、「地域適応策検討」と続いた(複数回答)
- ▶ 「その他」には「気候変動適応ビジネスの推進」と回答があった

### 問10 特に関心の高い章

(複数回答可)

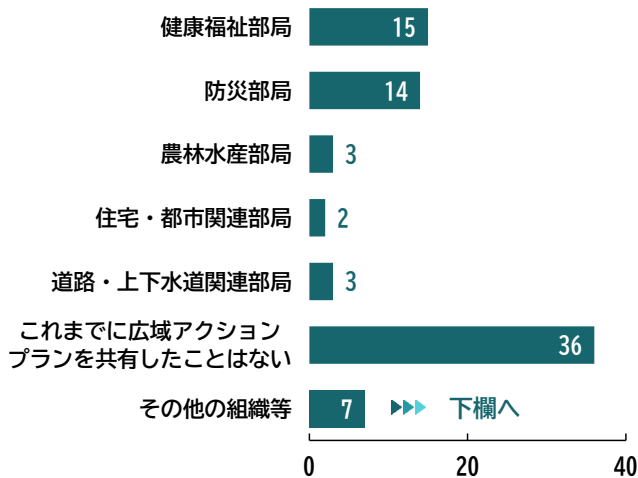


- ▶ 前問の回答結果同様、「暑熱対策」の各章に高い関心が持たれ、熱中症が喫緊の社会課題であることが推察される
- ▶ 「暑熱対策」、「災害対策」いずれも具体的な対策や適応アクションに関する章に高い関心が持たれた(いずれも複数回答)

## D.広域アクションプランの活用について

### 問11 共有・回覧先部局等

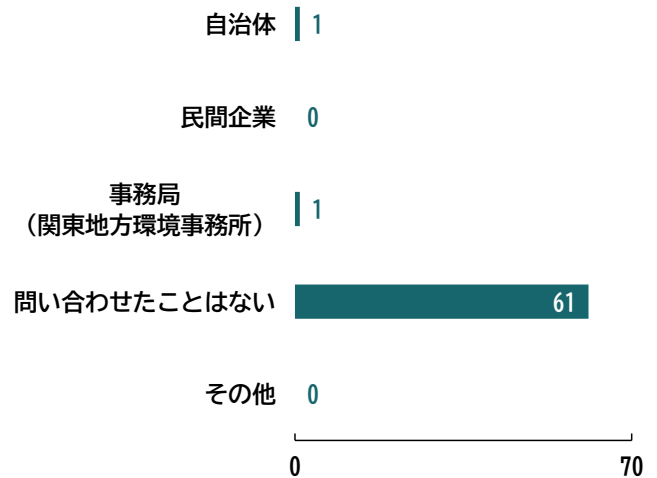
(複数回答可)



- ▶ 半数以上の回答者が「これまでに広域アクションプランを共有したことはない」と回答した一方、「健康福祉部局」、「防災部局」への共有・回覧を行った例も一定数見られた
- ▶ 「その他組織等」には、「消防部局」、「複数の庁内各部局」、「県内の市町村」等の回答が得られた

### 問12 内容についての問い合わせ先

(複数回答可)



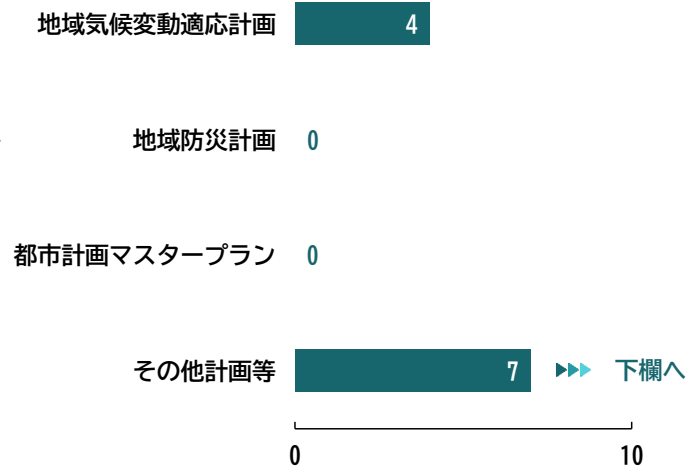
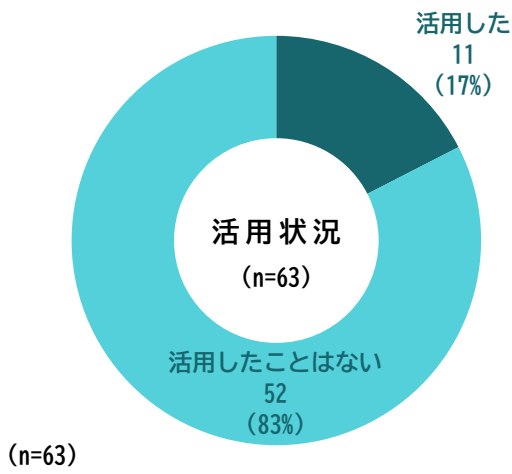
- ▶ ほとんどの回答者がアクションプランの記載内容に関連して「問い合わせをしたことはない」と回答した

## D.広域アクションプランの活用について

### 問13 関連計画や業務・資料等への活用

### 問14 活用した施策や計画

(複数回答可)



- ▶ 「活用した」という回答が2割弱ある一方、「活用したことはない」という回答が8割以上を占めた

- ▶ 地域適応計画の策定・改定への活用のほか、「その他計画等」に、「地球温暖化対策実行計画の改定に活用」、「再生可能エネルギービジョンへの活用」、「事業者や市民、庁内での普及啓発用資料への活用」等の回答が得られた